

実務業績書

(平成〇年〇月〇日作成)

専門分野	翻訳・通訳		氏名	関大 太郎	印
業績の種別および題目	単独・共同の別、および分担部分	年月	概要		
<b>1. 翻訳 (出版翻訳)</b>					
『ジョン万次郎の生涯』	単	2012年10月1日	Margi Preus (2010), <i>Heart of a Samurai</i> , NY: Amulet Books, Inc. の単独全訳。発行所：開明社		
『翻訳の理論と実践』	分担 (第2章担当)	2013年4月10日	John Doe (2008), <i>Introduction to Translation Theories</i> , Boston: Upstream Pub. の分担翻訳。発行所：研究社		
<b>2. 翻訳 (実務翻訳)</b>					
〇〇電気米国支社 (シカゴ) の専属翻訳者としての各種社内翻訳業務		1997年4月～2000年3月	各種業務文書、契約・法務関連書類、技術文書、およびマニュアル等の翻訳 (日英/英日) を行う。3年間の翻訳実務時間はおおよそ3,600時間。		
<b>3. 通訳 (フリーランス)</b>					
駐日米国大使による講演	単	2001年4月5日	駐日米国大使による日本記者クラブにおける講演 (演題：日米関係の新たな展開と課題) の英日同時通訳。		
米国経済視察団の随行通訳	単	2001年5月1日～15日	マンスフィールド上院議員を団長とする経済視察団の随行通訳として、3週間にわたって東京、大阪、名古屋の各地で通訳業務に当たる。		

1. 記入しようとする業績を、必要に応じて分野やカテゴリごとに区切った上で、その名称等を記入してください。

2. 研究業績として「研究業績書」に記載されているものは除きます。

3. 企業等に雇用されて日常的に行った業務については、そのすべてを列記する必要はありません。主として行った業務の内容やその形態、頻度等を必要に応じて分かりやすく記入してください。

4. 記入された業績については証明を求めることがあります (業績の現物またはコピー等の提出、または業績の確認が可能な照会先の提示等) ので、それが可能なものについてのみ記入してください。

各項目について、その内容を具体的、かつ簡潔に記入してください。